キャラクター名
嘉瀬小和

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン ソラリス	ワークス	UGN支部長D	カヴァー	ＵＧＮしぶちょー
オプショナル		年齢	23	性別	女性
覚醒	生誕	衝動	吸血	初期侵食率	38 %
出自	天涯孤独	経験	平凡への憧れ	邂逅	幼子

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	1	0	0			1
精神	2	0	0			2
社会	4	1	0			5

HP	24
行動値	13
(非装備時)	13
戦闘移動	18
全力移動	36

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ			交渉	1	
回避			知覚		1	意志	1		調達	4	
運転：			芸術：			知識：ﾚﾈｹﾞｲﾄﾞ	1		情報：UGN	6	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
Code//clyne		0				6 対象の判定ダイスを+6個、クリティカル値を-1
Code//blue		0				12 対象の判定ダイスを+8個、クリティカル値を-1
Code//blue_field		0				15 対象の判定ダイスを+8個、クリティカル値を-1
Code//clyne 100		0				6 対象の判定ダイスを+8個、クリティカル値を-1

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
専門家	
コネ:手配師	
情報収集チーム	
コネ:研究者	
モバイルＰＣ	
サーチレーダー	
暗視ゴーグル	
メディカルサポート	
医療トランク	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
Ｄ：音使い	P	N		
開発班の同僚	P 憧憬	N 劣等感		
葦原花蓮	P 親友	N お堅い		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P 執着	N 脅威		

最大財産P: 18	残り財産P： 5

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
先手必勝	3	-	常時	至近	自身	-	-	
効果： 行動値+[Lvx3]								
援護の風	5	2	オート	視界	単体	-	-	
効果： 対象の判定ダイスを+Lv個								
扇動の香り	4	5	ＳＵＰ	視界	単体	-	-	
効果： ラウンド中対象への判定ダイスを+Lv個								
エンジェルヴォイス	3	4	メジャー	視界	単体	交渉	-	
効果： Ｃ値-1　判定ダイス+Lv個								
風の渡し手	1	3	メジャー	-	[Lv+1]体	交渉	-	
効果： 組み合わせ時、対象を[Ｌｖ+1体]へ変更。								
声援	3	2	メジャー	視界	-	交渉	-	
効果： 対象が次に行うメジャーのダイスを+Lv個								
音界の王	3	6	メジャー	-	-	ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ	Ｄﾛｲｽ	
効果： 組み合わせたエフェクトのLvを+1する。								
音波調律	1	2	メジャー	視界	-	交渉	-	
効果： 対象の受けている暴走以外のバッドステータスを全て回復する。								
力の霊水	2							
効果：								
	1							
効果：								
彼方からの声	★		ﾒｼﾞｬｰ					
効果：								
隠し味	★		メジャー					
効果：								
効果：								

前はＵＧＮの技術開発部にいたが人材不足から現在の支部を任されることになった。
物心ついた頃には既にオーヴァードであり、それが原因なのか孤児院の前に置き去りにされていたところを保護されたため親の顔は知らない。
学生時代に過ごすことのできなかった"裏も表もないごく普通の日常”を支部に所属しているチルドレンがその日常を送れるようにしようと努力している。
支部長に任命されてから結構時間が経つが技術開発部にいた時の癖が抜けきっていなく、支部の予算の大半を研究に回しそうになっては度々止められている。本人は無意識でやっているからタチが悪い。

戦闘では一節程度の長さの暗号のようなものを用いて前線のエージェントに指示を飛ばしたり強化を施したりすることから゛コードトーカー゛と呼ばれるようになった。

趣味は音ゲーだが最近やる時間がないと嘆いている。
座右の銘は「人生の終わりの時に、今までの人生をそれなりに良かったと思えればそれでよし」